

1 宮城県国際化推進関係事業(平成19, 18年度)

1 グローバルビジネスの支援

(1) グローバルビジネスを支える体制づくり

事業名(担当部課)	平成19年度		平成18年度	
	事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
みやぎ国際戦略プランの策定 (H19経済工商観光部国際政策課) (H18産業経済部国際政策課)	1. みやぎ国際戦略プランの推進。 2. 知事の東北大学北米事務所開所式参加 及び外国企業の誘致に向けたトップセールス 実施時期: 平成19年4月21日～29日	4,000 (4,000)	1. 平成19年度から県が重点的に取り組む「みやぎ国際戦略プラン」を策定・推進 重点プロジェクト 1) 香港・台湾プロジェクト 2) 外資系企業誘致プロジェクト 3) みやぎ国際人材育成活用プロジェクト 2. 香港・台湾での知事トップセールスの実施 日台科学技術フォーラムへの参加、エアポートセールスの実施、現地企業訪問 ・実施時期: 平成18年9月3日～9日	3,000 (3,000)
みやぎグローバルビジネス総合支援事業 (H19経済工商観光部国際経済課) (H18産業経済部国際経済課)	1 実践グローバルビジネス講座開催事業 グローバルなビジネスを展開するための実践レベルの情報を講座形式で提供する。 ・実施時期: 4月～3月(月1回程度開催) ・対象国: 特に限定せず 2 みやぎ「グローバルビジネスアドバイザー」相談事業 海外ビジネスに関する様々な分野の専門家をアドバイザーとして登録し、企業からの相談に際して海外取引等に関する専門的な情報を提供する。 ・実施時期: 通年 ・対象国: 特に限定せず 3 みやぎビジネスアンバサダー(MBA)連携事業 日本にゆかりがあり、海外ビジネス事情に精通している海外居住者を「みやぎビジネスアンバサダー(MBA)」として登録し、現地のビジネス情報を提供する。 ・実施時期: 通年 ・対象国: 7カ国(韓国, 中国, 米国, オランダ, ハンガリー, イタリア, オーストラリア) 4 農林水産物輸出促進セミナー開催事業 農林水産物の輸出に必要な基本的な知識や海外事情、輸出事例の紹介等を行う。 ・実施時期: 通年 当事業は農林水産部食産業振興課に執行委任 5 海外販路開拓支援アドバイザー支援事業 海外に拠点を持つ「みやぎグローバルビジネスアドバイザー」により取引候補企業等の情報を提供するとともに、同行・支援を行う。	7,216 (7,216)	1 実践グローバルビジネス講座開催事業 グローバルなビジネスを展開するための実践レベルの情報を講座形式で提供する。 ・実施時期: 4月～3月(月1回程度開催) ・対象国: 特に限定せず 2 みやぎ「グローバルビジネスアドバイザー」相談事業 海外ビジネスに関する様々な分野の専門家をアドバイザーとして登録し、企業からの相談に際して海外取引等に関する専門的な情報を提供する。 ・実施時期: 通年 ・対象国: 特に限定せず 3 みやぎビジネスアンバサダー(MBA)連携事業 日本にゆかりがあり、海外ビジネス事情に精通している海外居住者を「みやぎビジネスアンバサダー(MBA)」として登録し、現地のビジネス情報を提供する。 ・実施時期: 通年 ・対象国: 7カ国(韓国, 中国, 米国, オランダ, ハンガリー, イタリア, オーストラリア) 4 農林水産物輸出促進セミナー開催事業 農林水産物の輸出に必要な基本的な知識や海外事情、輸出事例の紹介等を行う。 ・実施時期: 通年 当事業は農林水産部食産業振興課に執行委任	3,518 (3,518)
ロシア極東地域との経済交流事業 (H19経済工商観光部国際経済課)	ハバロフスク市において市場調査を行う。 ・実施時期: 9月 ・対象: ハバロフスク市	1,000 (1,000)	-	-

事業名(担当部課)	平成19年度		平成18年度	
	事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
ロシア連邦ニジェゴロド州との協力関係構築事業 (H19経済商工観光部国際政策課) (H18産業経済部国際政策課)	<p>ニジェゴロド州公式訪問団の受け入れ</p> <p>ニジェゴロド州知事を団長とする公式訪問団の本県訪問を受け入れ、同州と本県との協力に関する覚書を締結した。</p> <p>・訪問時期:平成19年4月11日,12日</p> <p>・訪問者:ニジェゴロド州知事,ロシア連邦議会連邦院(上院)議員,ニジェゴロド州経済団体会長など計36名</p> <p>ロシア連邦ジャーナリスト訪問団の受け入れ</p> <p>外務省の招待で来日したロシア連邦のジャーナリスト8名の本県訪問を受け入れ、本県観光地の取材を実施し、ロシア連邦全土に本県を紹介した。</p> <p>・訪問時期:平成19年6月27日~29日</p> <p>・訪問者:ニジェゴロド州,モスクワ市及びサンクトペテルブルク市の新聞社,雑誌社,テレビ局及び通信社のジャーナリスト計8名</p> <p>ロシア連邦議会上院議員による表敬訪問</p> <p>ロシア連邦議会連邦院議員(ニジェゴロド州政府選出)の副知事表敬訪問。</p> <p>・訪問時期:平成19年8月20日</p> <p>・訪問者:ロシア連邦議会連邦院(上院)議員</p>	-	<p>ニジェゴロド州政府調査団の受け入れ</p> <p>ロシア連邦議会上院議員(ニジェゴロド州政府選出)を団長とするニジェゴロド州政府の調査団の本県訪問を受け入れ、東北大学の訪問等を実施した。</p> <p>・訪問時期:平成18年11月</p> <p>・訪問者:ロシア連邦議会連邦院(上院)議員,ニジェゴロド州政府幹部,在日ロシア連邦大使館職員など計4名</p>	-
香港・台湾との経済交流事業 (H19経済商工観光部国際経済課)	<p>1 香港商談会開催事業</p> <p>香港において山形県と合同で商談会を開催する。</p> <p>・開催時期:9月28日</p> <p>・開催地:中国香港特別行政区</p> <p>2 台湾見本市開催事業</p> <p>台湾で開催される国際食品見本市に県内企業と出展する。</p> <p>・開催時期:6月21日~24日</p> <p>・開催地:台湾台北市</p>	10,700 (10,700)		-
海外事務所運営費補助事業 (H19経済商工観光部国際経済課) (H18産業経済部国際経済課)	(社)宮城県国際経済振興協会に対する補助(韓国ソウル事務所,中国大連事務所運営)	33,758 (33,758)	(社)宮城県国際経済振興協会に対する補助(韓国ソウル事務所,中国大連事務所運営)	33,758 (33,758)
企業誘致活動費 (H19経済商工観光部産業立地推進課) (H18産業経済部産業立地推進課)	企業誘致活動	1,146 (1,146)	企業誘致活動	
東北地域産業開発促進協議会東北地域・ドイツ産業交流促進ミッション (H18産業経済部産業立地推進課)	-	-	東北地域産業開発促進協議会東北地域・ドイツ産業交流ミッション 平成18年11月26日~12月2日 訪問:1名	
外資系(研究開発型)企業誘致促進事業 (H19経済商工観光部新産業振興課)	外資系企業(研究開発型)企業の誘致活動	4,000 (4,000)	-	-
海外IT企業マッチング事業 (企画部情報産業振興室)	海外ITマッチング事業	4,500 (4,500)	-	-
日本貿易振興機構仙台貿易情報センター負担金 (H19経済商工観光部国際経済課) (H18産業経済部国際経済課)	日本貿易振興機構仙台貿易情報センターに対して、経費の一部を負担することにより、本県の貿易の振興と経済の国際化を図る。	18,000 (18,000)	日本貿易振興機構仙台貿易情報センターに対して、経費の一部を負担することにより、本県の貿易の振興と経済の国際化を図る。	18,000 (18,000)
外国貿易コンテナ定期航路誘致促進事業 (土木部港湾課)	平成19年度は仙台国際貿易港振興対策費に統合		外国貿易コンテナ定期航路誘致促進事業 実施時期:平成18年11月12日~17日	600 (600)

事業名(担当部課)	平成19年度		平成18年度	
	事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
仙台空港新貨物ターミナル建設等促進事業 (H19土木部空港臨空地域課) (H18土木部空港対策課)	平成18年度で終了		国際航空物流の拠点である仙台空港新貨物取扱施設の運営支援のための単年度貸付	200,000 (0)
仙台空港国際化利用促進協議会事業 (H19土木部空港臨空地域課) (H18土木部空港対策課)	事業の統合、名称変更		同協議会への負担金 (仙台空港利用促進, 海外修学旅行支援等)	7,650 (7,650)
仙台国際貿易港整備事業 (土木部港湾課)	ガントリークレーン新設等	1,055,000 (0)	高砂地区埠頭用地整備	139,345 (0)
仙台国際貿易港振興対策費 (土木部港湾課)	パンフレット作成、セミナー開催等のポータルセールス	4973 (4,973)	パンフレット作成、セミナー開催等のポータルセールス	4,616 (4,616)
仙台空港アクセス鉄道整備事業 (H19土木部空港臨空地域課) (H18土木部空港対策課)	仙台空港アクセス鉄道の事業主体となる仙台空港鉄道株式会社に対する補助 平成18年度繰り越し分	80,580 (80,580)	仙台空港アクセス鉄道整備の事業主体となる仙台空港鉄道株式会社に対する補助及び貸付を行う。	3,404,872 (790)
仙台空港臨空都市整備推進事業 (H19土木部空港臨空地域課) (H18土木部臨空地域整備推進課)	空港を核とした国際交流・物流・情報の拠点都市形成の促進	2,358,806 (374,376)	空港を核とした国際交流・物流・情報の拠点都市形成を促進	3,869,511 (3,869,511)
仙台港背後地土地区画整理事業 (土木部都市計画課)	「にぎわいと親しみのある快適国際交流都市」を基本コンセプトとした土地利用を促進する。	1,875,021 (1,875,021)	「にぎわいと親しみのある快適国際交流都市」を基本コンセプトとした土地利用を促進する。	3,073,616 (3,073,616)
みやぎ海外高度人材育成活用事業 (H19経済商工観光部国際政策課)	県内の留学生等の高度な人材を県内企業に就職できるような体制づくりを進める。	-	県内の留学生等の高度な人材を県内企業に就職できるような体制づくりを進める。	-
みやぎ海外ネットワーク形成事業	人的ネットワークの構築による情報の発信及び収集	非予算		
(財)自治体国際化協会海外事務所派遣 (H19経済商工観光部国際政策課) (H18産業経済部国際交流課)	1年間(財)自治体国際化協会本部で研修した後,2年間海外事務所に職員1名を派遣する。 (東京本部研修)	0 (0)	1年間(財)自治体国際化協会本部で研修した後,2年間海外事務所に職員1名を派遣する。 (ニューヨーク事務所派遣)	4,985 (0)
海外留学生派遣事業 (H19経済商工観光部国際政策課) (H18産業経済部国際交流課)	中国吉林省政府・東北師範大学に職員1名を派遣 ・期間:平成18年8月～平成19年7月	242 (242)	中国吉林省政府・東北師範大学に職員1名を派遣 ・期間:平成18年8月～平成19年7月	361 (361)

(2) 地域の技術力、観光資源等を活かした経済交流の推進

事業名(担当部課)	平成19年度		平成18年度	
	事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
外国人観光客誘致促進事業 (H19経済商工観光部観光課) (H18産業経済部観光課)	<p>1 海外ミッション派遣事業 海外から観光客誘致を図るため,現地で,旅行関係者向け観光説明会等を実施するもの (1)韓国(ソウル):9月 (2)台湾:9月</p> <p>2 韓国観光客誘致促進支援事業 韓国の旅行エージェント等を招請し,本県の観光宣伝に繋がる効果的支援事業を実施。</p> <p>3 海外旅行エージェント等招請事業 韓国,台湾及び中国の旅行エージェント等を招請し,本県の観光資源を視察してもらい,仙台定期便を利用した新たな旅行商品造成の一助とする。</p> <p>4 中国国際観光展 中国からの観光客を誘致するため,海外旅行に関心のある一般消費者が多数来場する国際観光展に出展し,本県観光資源を宣伝する。 (1)中国(大連):10月 (2)中国(上海):3月</p>	7,020 (7,020)	<p>1 海外ミッション派遣事業 海外から観光客誘致を図るため,現地で,旅行関係者向け観光説明会等を実施するもの (1)韓国(ソウル):9月 (2)台湾:9月 (3)中国(大連):5月</p> <p>2 韓国観光客誘致促進支援事業 韓国の旅行エージェント等を招請し,本県の観光宣伝に繋がる効果的支援事業を実施。</p> <p>3 海外旅行エージェント等招請事業 韓国,台湾及び中国の旅行エージェント等を招請し,本県の観光資源を視察してもらい,仙台定期便を利用した新たな旅行商品造成の一助とする。</p> <p>4 中国国際観光展 中国からの観光客を誘致するため,海外旅行に関心のある一般消費者が多数来場する国際観光展に出展し,本県観光資源を宣伝する。 (1)中国(大連):10月 (2)中国(上海):11月</p>	7,001 (7,001)

事業名(担当部課)	平成19年度		平成18年度	
	事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
アジア観光客千客萬来事業 (H19経済工商観光部観光課) (H18産業経済部観光課)	H17まで H18以降廃止			
観光客誘致ステップアップ事業 (H19経済工商観光部観光課) (H18産業経済部観光課)	宮城県が定期便化に向けて積極的に取り組んでいる「仙台＝香港便」の開設に向けて、「香港を新規旅行市場の開拓」と位置づけ、香港市場向けに本県の観光をPRするもの。また、インバウンド(日本人の外国への旅行)面の需要喚起により、定期便就航の側面支援を図る。	2,900 (2,900)	宮城県が定期便化に向けて積極的に取り組んでいる香港とタイ便の就航に先駆け、「新規旅行市場の開拓」と位置付け、両地域に対し、本県の観光宣伝をするためのプロモーション事業を実施。また、インバウンド面の需要喚起により、定期便就航の支援を図る。	3,882 (3,882)
新規路線誘致海外セールス事業 (H19土木部空港臨空地域課) (H18土木部空港対策課)	事業の統合、名称変更		新規路線の開設及び既存路線の拡充を図るための航空会社や航空当局に対する要請活動 (ソウル) 平成18年5月19日 訪問3名 (香港・台湾) 平成18年9月3～9日 訪問7名 (バンコク) 平成18年11月1～4日 訪問2名	1,783 (1,783)
タイ国表敬訪問 (土木部空港対策課)	-		表敬訪問 ・平成18年11月1日～4日 ・訪問 2名	ステップアップ事業内
香港マスコミ招へい事業 (H18産業経済部国際政策課)	-		香港テレビ局(ATV)を招へいし、本県の観光・食材を取材し、香港において5週連続で放映 ・実施時期:平成19年1月5日～13日 ・放映時期:平成19年3月3日～30日	-
外国語パンフレット作成事業 (H19経済工商観光部観光課) (H18産業経済部観光課)	外国人観光客誘致促進事業内		外国人観光客向け外国語パンフレット作成 (外国人観光客誘致促進事業内)	H18以前に 事業統合
個性派野菜(ブンタレツラ)ブランド化促進事業 (H19農林水産部食産業振興課) (H18産業経済部産業政策推進室)	友好姉妹県であるローマ県の伝統野菜「ブンタレツラ」の宮城への定着・宮城からの発信をすることで「食材王国みやぎ」の更なる底上げを図る。	1,000 (1,000)	友好姉妹県であるローマ県の伝統野菜「ブンタレツラ」の宮城への定着・宮城からの発信をすることで「食材王国みやぎ」の更なる底上げを図る。	1,794 (1,794)

2 多文化共生社会の実現に向けた取り組み

(1) 外国人の地域社会への参画

事業名(担当部課)	平成19年度		平成18年度	
	事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
多文化共生推進条例(仮称)推進事業 (H19経済工商観光部国際政策課) (H18産業経済部国際政策課)	-		国籍や民族等の違いにかかわらず人権の尊重と社会参画を図ることができる「多文化共生社会」の実現を目指し、条例を制定するため、外部有識者による会議を開催する。 ・開催回数 3回	513 (513)
多文化共生シンポジウム開催事業 (H19経済工商観光部国際政策課) (H18産業経済部国際政策課)	地域で暮らす外国人と日本人が互いに一人の人間として、互いの人権を尊重し、認め合い共に暮らせるよう、文化や言葉だけを学ぶのではない、真の「多文化共生」をテーマにシンポジウムを開催し、県民の多文化共生を考える契機とし、もって多文化共生社会実現の一助とするもの。	1,312 (0)	地域で暮らす外国人と日本人が互いに一人の人間として、互いの人権を尊重し、認め合い共に暮らせるよう、文化や言葉だけを学ぶのではない、真の「多文化共生」をテーマにシンポジウムを開催し、県民の多文化共生を考える契機とし、もって多文化共生社会実現の一助とするもの。 ・開催予定:11月19日(日) ・開催地:せんだいメディアテーク	1,044 (0)
外国人懇談会設置事業 (H19経済工商観光部国際政策課)	-		-	-
みやぎのふるさとふれあい事業 (財団法人宮城県国際交流協会)	市町村の伝統文化行事・年中行事等に本県在住の外国人等に参加していただき、本県の伝統文化・生活文化を紹介するとともに、地域住民との交流を通じて地域の国際化を推進するため、「みやぎのふるさとふれあい事業」を実施する。 ・対象市町村 10市町村程度 ・参加外国人 各10人程度	40	市町村の伝統文化行事・年中行事等に本県在住の外国人等に参加していただき、本県の伝統文化・生活文化を紹介するとともに、地域住民との交流を通じて地域の国際化を推進するため、「みやぎのふるさとふれあい事業」を実施する。 ・対象市町村:10市町村程度 ・参加外国人:各10人程度	15

事業名(担当部課)	平成19年度		平成18年度	
	事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
観光通訳ボランティア紹介事業 (H19経済工商観光部観光課) (H18産業経済部観光課) [(財)宮城県国際交流協会]	H17まで H18以降廃止			
協会機関誌の発行 (財団法人宮城県国際交流協会)	県内国際活動団体からの情報発信をサポートすることに重点を置いた編集とし、同時に会員サービスツールとしての質向上を目指した機関誌「みやぎの国際情報誌倶楽部MIA」を発行する。 ・発行回数:年6回 発行部数2,300部/回	1,904	県内国際活動団体からの情報発信をサポートすることに重点を置いた編集とし、同時に会員サービスツールとしての質向上を目指した機関誌「みやぎの国際情報誌倶楽部MIA」を発行する。 ・発行回数:年6回 発行部数2,300部/回	1,837

(2) 外国人も暮らしやすい生活環境の整備

事業名(担当部課)	平成19年度		平成18年度	
	事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
私立専修学校各種学校教育振興補助金 (総務部私学文書課)	外国人学校に対する補助 (各種学校に対する補助の一環) H19推計生徒数:193名	6,916 (6,916)	外国人学校に対する補助 (各種学校に対する補助の一環) H18推計生徒数:205名	7,250 (7,250)
災害時外国人サポート・ウェブ運営事業 (H19経済工商観光部国際政策課) (H18産業経済部国際政策課)	地震、津波等の災害に関して多言語で情報を提供する「災害時外国人サポート・ウェブ」を運用する。	2,184 (2,184)	「災害時外国人サポート・ウェブ」構築を行い、日本語のみの情報では理解不足のため災害弱者となりうる外国籍県民への情報提供体制の充実を図る。	3,370 (3,370)
災害時通訳ボランティア整備事業 (H19経済工商観光部国際政策課) (H18産業経済部国際政策課) [(財)宮城県国際交流協会への委託]	災害時に通訳ボランティアとして活動できる人材を県民から募集し、被災地に派遣するもの。併せて通訳ボランティアに対する研修会を実施し、ボランティアの養成を図る。	802 (802)	災害時に通訳ボランティアとして活動できる人材を県民から募集し、被災地に派遣するもの。併せて通訳ボランティアに対する研修会を実施し、ボランティアの養成を図る。	479 (479)
保健・医療及び生活相談通訳ボランティア活用支援事業 (保健福祉部保健福祉総務課)	各地方機関が県の事務として行う外国人に係る相談等の業務において、(財)宮城県国際交流協会の保健・医療・福祉通訳ボランティア紹介事業を活用する場合に要する経費の負担を行う。		各地方機関が県の事務として行う外国人に係る相談等の業務において、(財)宮城県国際交流協会の保健・医療・福祉通訳ボランティア紹介事業を活用する場合に要する経費の負担を行う。	45 (45)
「みやぎ外国人相談センター」設置事業 (H19経済工商観光部国際政策課) (H18産業経済部国際政策課) [(財)宮城県国際交流協会への委託]	外国籍住民の日常における多様な困りごとに対し、多言語(日本語、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語)で適切に応える「みやぎ外国人相談センター」を設置し、外国籍県民に対する支援の充実を図る。また、地域での外国籍県民からの相談ニーズに対応するため、各地域に出向き、直接母語での相談を受け付ける。	3,265 (3,265)	外国籍住民の日常における多様な困りごとに対し、多言語(日本語、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語)で適切に応える「みやぎ外国人相談センター」を設置し、外国籍県民に対する支援の充実を図る。また、地域での外国籍県民からの相談ニーズに対応するため、各地域に出向き、直接母語での相談を受け付ける。	3,036 (3,036)
多言語情報紙の発行 (財団法人宮城県国際交流協会)	定住型外国人の増加に鑑み、日常生活に密着した情報を日・英・中・韓・ポの5言語でかつ隔月という早いサイクルで提供する「MIA多言語かわら版」を発行する ・発行回数:年6回 ・発行部数:3,000部/回	505	定住外国人の増加に伴い、日常生活に密着した情報紙「MIA多言語かわら版」を、日本語、英語、中国語、ハングル、ポルトガル語の5ヶ国語で発行する。 ・発行回数:年6回 ・発行部数:3,000部/回	351
日本語講座の開設 (財団法人宮城県国際交流協会)	本県在住の外国人や帰国者等で、日本語の学習を必要とする方々を対象に日本語講座を開設する。 (1)日本語集中講座(初級1・初級2の2クラス) (2)日本語夜間講座(初級1・初級2の2クラス)	3,406	本県在住の外国人や帰国者等で、日本語の学習を必要とする方々を対象に日本語講座を開設する。 (1)日本語集中講座(初級1・初級2の2クラス) (2)日本語夜間講座(初級1・初級2の2クラス)	2,821

事業名(担当部課)	平成19年度		平成18年度	
	事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
日本語ボランティア支援事業 (財団法人宮城県国際交流協会)	需要の増大する日本語ボランティアの養成及び資質の向上を図ることにより、本県における日本語教育の水準を高めることを目的として、仙台市内及び地方圏域での教師養成講座を実施し、併せて活動上発生する具体的な疑問等に応えるための日本語教育ワークショップを定期的に実施する。また、県内の日本語教室及びボランティア間の連携促進を図るためのセミナーを開催する。また、地域の日本語教室を対象とした運営会議を開催し、情報交換を行うことで課題解決を図る。	717	需要の増大する日本語ボランティアの養成及び資質向上を図ることにより、本県における日本語教育の水準を高めることを目的として、仙台市内での研修会及び地方圏域での養成講座を実施するとともに、地域日本語講座の運営のあり方について情報交換を行う運営連絡会議等を開催する。また、日本語ボランティア等を対象として、日頃抱えている諸問題に応えるための日本語教育ワークショップを実施する。	635
外国人支援通訳サポーター育成紹介事業 (財団法人宮城県国際交流協会)	在住外国人が安心して地域で生活できるよう、保健・医療機関からの要請に基づき、保健・医療通訳サポーターを紹介するとともに、在住外国人の日常生活上の問題に応えられるよう行政機関や民間の国際活動団体からの要請に基づき生活相談通訳サポーターを紹介する。また、通訳サポーターの資質の向上を図ることを目的とした研修会を実施する。	433	在住外国人が安心して地域で生活できるよう、保健・医療機関からの要請に基づき、保健・医療通訳サポーターを紹介するとともに、在住外国人の日常生活上の問題に応えられるよう行政機関や民間の国際活動団体からの要請に基づき、生活相談通訳ボランティアを紹介する。また、通訳サポーターの資質の向上を図ることを目的とした研修会を実施する。	276
外国人のためのガイドブックの発行 (財団法人宮城県国際交流協会)	本県在住の外国人に対し、生活等に関する情報を提供するための「生活ガイドブック」(和・ハングル語版)を600部発行する。	500	本県在住の外国人に対し、生活等に関する情報を提供するための「生活ガイドブック」(和・ポルトガル語版)を500部発行する。	223
相談コーナーの設置 (財団法人宮城県国際交流協会)	本県在住の外国人、留学生の生活相談及び県民の国際交流に関する相談に対応するため、相談コーナーを設置する。なお、本事業の実施に当たっては、県からの受託事業である「みやぎ外国人相談センター設置事業」の運営と併せて効果的に進めるものとする。	2,425	本県在住の外国人、留学生の生活相談及び県民の国際交流に関する相談に対応するため、相談コーナーを設置する。本事業に当たっては、県からの受託事業である「みやぎ外国人相談センター設置事業」の運営と併せて効果的に進める。	2,157
人権問題啓発事業			リーフレット作成「配偶者・パートナーからの暴力に悩んでいるあなたへ」5カ国語で作成	
外国籍児童生徒支援事業 (財団法人宮城県国際交流協会)	日本語指導が必要とされる外国籍児童生徒数の増加に伴い、「外国籍の子どもサポーターの育成及び派遣事業」「外国籍の子どもサポートセンターの設置事業」を実施することで、これまで情報や支援の手から孤立しがちだった地域点在型の児童生徒についても、公平に支援できる体制を整える。	2,000	日本語指導が必要とされる外国籍児童生徒を支援するため「外国籍の子供サポートセンター」を設置し、サポーターの育成及び派遣を行う。	707
在住外国人就職支援調査事業 (財団法人宮城県国際交流協会)	外国人労働者の雇用報告の義務化に伴い、これまで見えなかった雇用の実態が浮かび上がることが予想され、それを基により現実的な就職支援の方策を調査する。	64	日本語を習得した在住外国人が就職を支援する環境の整備を目指し、調査・研究を行う。	44
国際交流ライブラリーの整備 (財団法人宮城県国際交流協会)	日本語教育教材の整備に重点を置き、本県における日本語教育の環境向上を図ることで、他施設との差別化を図る。また、地方公共団体、国際交流団体等に貸し出すための万国旗を整備する。	150	日本語教育教材の整備に重点を置き、本県における日本語教育の環境向上を図ることで、他施設との差別化を図る。また、地方公共団体、国際交流団体等に貸し出すための万国旗を整備する。	46
善意通訳者研修会 (H19経済商工観光部観光課) (H18産業経済部観光課)	廃止	0	善意通訳者の資質向上のために、研修を実施する ・実施時期:7月 ・参加人員:27名	203 (203)
ダイレクトリーの発行 (財団法人宮城県国際交流協会)	県内の国際活動に携わる団体等のネットワーク化を支援するため、団体等の概要を掲載した「みやぎの国際活動団体 DIRECTORY 2007」を発行する。	302	県内の国際活動に携わる団体等のネットワーク化を支援するため、団体等の概要を掲載した「みやぎの国際活動団体 DIRECTORY2006」を発行する。	346

事業名(担当部課)	平成19年度		平成18年度	
	事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
国際交流民間団体の支援 (財団法人宮城県国際交流協会)	本県における国際交流を一層推進するため、県内の国際交流民間団体の活動を支援する。 (1) 国際交流事業等助成金の交付 県内の国際交流民間団体等が企画実施する各種の国際交流事業等に対して助成し、県民レベルでの国際交流を積極的に支援する。 (2) 国際交流団体の開催に対する協力 国際交流団体のキャンペーン、研究会、講演会、バザーなどの開催に共催、後援等協力活動を行う。	1,995	本県における国際交流を一層推進するため、県内の国際交流民間団体の活動を支援する。 (1) 国際交流事業等助成金の交付 県内の国際交流民間団体等が企画する各種の国際交流事業等に対して助成し、県民レベルでの国際交流を積極的に支援する。 (2) 国際交流団体の開催に対する協力 国際交流団体のキャンペーン、研究会、講演会、バザーなどの開催に共催、後援等協力活動を行う。	1,253
国際交流人材登録事業 (財団法人宮城県国際交流協会)	県民参加の国際化を目指し、各分野で協力できる人材(サポーター)を募集・登録し、外部からの依頼に適切なマッチング及びフォローを行う。 (1) ホストファミリー (2) 日本語サポーター	261	県民参加の情報サービスネットワークの確立を図るため、国際交流事業に協力できる人材(ボランティア)を募集し、登録する。 (1) ホストファミリー (2) 日本語ボランティア	211
協会概要の発行 (財団法人宮城県国際交流協会)	協会事業への理解を深めてもらうため、協会概要を発行する。 ・協会概要 発行部数300部	200	協会事業への理解を深めてもらうため、協会概要を発行する。 ・協会概要 発行部数300部	185
国際交流民間団体との連絡連携による国際交流の推進 (財団法人宮城県国際交流協会)	県内国際交流民間団体及び県内市町村国際交流協会間の連絡提携の強化を図るため、宮城県国際交流推進連絡会議を開催する。また、岩手、福島、宮城の両県国際交流協会と連携し東北型多文化共生推進を図るための連絡会議を開催する。 併せて全国レベルの国際交流推進に関する情報交換のための会議及び研修会に参加する。 (1) 宮城県国際交流推進連絡会議 (2) 宮城県内市町村国際交流協会連絡会議 (3) 東北・北海道国際化協会連絡協議会 (4) 地域国際化協会連絡協議会 (5) 岩手・宮城・福島三県国際交流協会連絡会議	405	県内国際交流民間団体及び県内市町村国際交流協会間の連絡提携の強化を図るため、宮城県国際交流推進連絡会議を開催する。また、全国レベルの国際交流推進に関する情報交換のための会議及び研修会に参加する。 (1) 宮城県国際交流推進連絡会議 (2) 宮城県内市町村国際交流協会連絡会議 (3) 東北・北海道国際化協会連絡協議会 (4) 地域国際化協会連絡協議会	126

(3) 留学生支援

事業名(担当部課)	平成19年度		平成18年度	
	事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
外国人留学生里親促進事業 (Host Family in Miyagi) (H19経済商工観光部国際政策課・財団法人宮城県国際交流協会) (H18産業経済部国際政策課・財団法人宮城県国際交流協会)	留学生と県民ボランティアの里親との交流における支援を行う。	187 (187)	県民と留学生がホームビジット等を通じて相互理解を深めるとともに、留学生の生活相談等のカウンセラーの役割を果たす里親促進事業を実施する。 新規マッチングの実施 年2回	1,017 (1,017)
外国人留学生(私費)に対する生活資金貸付事業 (財団法人宮城県国際交流協会)	本県の大学、短期大学、高等専門学校及び専修学校(別に指定する学校に限る。)で学ぶ外国人留学生のうち、私費留学生が生活費・住居費・医療費・一時帰国費その他災害等により一時的に多額の出費が必要な場合に、資金の貸付を行う。 貸付限度額:20万円以内(無利息)	5,000	本県で学ぶ外国人留学生のうち、私費留学生が生活費・住居費・医療費・一時帰国旅費その他災害等により一時的に多額の出費が必要な場合に、資金の貸付を行う。 ・貸付限度額:20万円以内(無利息)	4,910
留学生住宅連帯保証人支援事業 (財団法人宮城県国際交流協会)	留学生の住宅入居に係る連帯保証人が、留学生本人の責により連帯して債務を負うこととなった場合、負担した額の一部を助成する。	464	留学生の住宅入居に係る連帯保証人が、留学生本人の責により連帯して債務を負うこととなった場合、負担した額の一部を助成する。	0

(4) 国際理解教育および学校間での交流、人材育成

事業名(担当部課)	平成19年度		平成18年度	
	事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
(財)宮城県文化振興財団鑑賞事業 (環境生活部生活・文化課) (財)宮城県文化振興財団	ミッシャ・マイスキー チェロリサイタル 10月29日 スタニスラフ・ブーニン&仙台フィル スペシャルコンサート11月8日	-	モーツァルト生誕250周年記念特別企画 歌劇「魔笛」(アヲ室内歌劇場) 6月21日 アヲ放送交響楽団「協奏曲の饗宴」 7 月9日 アヲ子ヘミン&モスクワフィルコンサート 11月 19日 ショパン国際ピアノコンクール優勝者コンサ ート 11月29日 レニングラート国立バレエ 12月19日	-
国際理解推進事業 (平成18年度産業経済部国際交 流課) (平成19年度経済商工観光部国 際政策課)	財団法人自治体国際化協会(CLAIR)に 対する分担金	17,000 (0)	財団法人自治体国際化協会(CLAIR)に 対する分担金	17,000 (0)
農業実践大学校学生海外研修事 業 (H19農林水産部農業振興課) (H18産業経済部農業振興課)			農業事情の調査・学習を行うとともに、海 外の農業生産現場等を視察する。 実施時期:19年2月13日~18日 対象国 オーストラリア 訪問 44名	700 (700)
高校生海外修学旅行	海外修学旅行(4校) グアム シンガポール ドイツ 韓国 各々1校実施予定 参加生徒数261名、引率教員17名		高校生の海外修学旅行 平成18年6月19日~23日 訪問:851名	
加美農業高校 大韓民国水原農生命科学高招聘	姉妹校交流 平成19年7月9~13日 招聘16名		高校生の学校訪問 平成18年6月19日~23日 訪問:16名	
泉高校 カナダブリティッシュコロンビア州 バンクーバー郊外	高校生の語学研修・ホームステイ 平成19年7月26日~8月6日 訪問25名		高校生の学校訪問 平成18年8月2日~13日 訪問:48名	
第三女子高校 フィンランド共和国シベリウス高校	-		高校生の学校訪問 平成18年11月14日~22日 訪問:37名	
名取北高校 カナダブリティッシュコロンビア州 ヴィクトリア	現地高校の授業参加、ホームステイ、市 長表敬訪問 平成20年3月8日~18日 訪問 22名		高校生の海外修学旅行 平成19年3月18日~28日 訪問:19名	
小牛田農林高校 中高生アメリカ派遣事業	ホームステイ、授業体験 日程 未定 訪問 9名		平成19年3月10日~30日 訪問:8名	
仙台東高校 オーストラリア短期語学研修	平成20年3月7~21日 訪問26名		高校生短期語学研修 平成19年3月10日~30日 訪問:25名	
角田高校 アメリカ短期研修デラウェア州 ドーバー市ドーバー高校	姉妹校交流 平成20年3月14~25日 訪問12名		平成19年3月20日~31日 訪問18名	
米国ハートネル大学との協定締 結(県立大学室)	-		平成18年8月22日 訪問 3名 受入1名	986
宮城大学開学10周年記念式典	-		平成18年10月31日 受入 5名	31
国際理解教育支援事業 (財団法人宮城県国際交流協会)	次代を担う児童生徒及び社会人等を対象 とした国際理解教育を推進するため、教 育現場等へ外国人講師の派遣を行う。	1,202	次代を担う児童生徒、及び社会人等を対 象とした国際理解教育を推進するため、 外国人講師を派遣する。 併せて国際理解教育現場の多様なニ ーズに応えるため、出前型国際理解講座 「MIAジュニア/シニア国際塾」を実施す る。	1,244
国際交流施設の整備・運営 (財団法人宮城県国際交流協会)	図書資料室、交流ラウンジ、研修室の国 際交流施設を運営し、県民、外国人及び 国際交流団体・グループ等の利用に供す る。	-	図書資料室、交流ラウンジ、研修室の国 際交流施設を運営し、県民、外国人及び 国際交流団体・グループ等の利用に供す る。	-

事業名(担当部課)	平成19年度		平成18年度	
	事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
宮城大学とビルカンマ大学(フィンランド共和国)との学術及び教育交流(県立大学室)	調査研究、開発を目的とした学生及び教員の交流 ・実施時期:平成19年4月 ・対象国:フィンランド ・受入:1名 URL: http://www.myu.ac.jp/kokusaicenter/			
宮城大学とロイヤルメルボルン工科大学との学術及び教育交流(県立大学室)	調査研究、開発を目的とした学生及び教員の交流 ・実施時期:平成19年5月 ・対象国:オーストラリア URL: http://www.myu.ac.jp/kokusaicenter/			
ディズニー国際インターンシップ・プログラム(県立大学室)	ノースカロライナ大学グリーンズボロ校への留学及びディズニーワールドでのインターンシップ ・実施時期:平成19年5月 ・対象国:アメリカ ・訪問4名 URL: http://www.myu.ac.jp/kokusaicenter/ko06.html			
デラウェア大学との交流協定(県立大学室)	指導、研究、協議、教員及び学生の交換に関する協力			
外国青年招致事業 (H19経済商工観光部国際政策課) (H18産業経済部国際交流課)	「語学指導等を行う外国青年招致事業(JETプログラム)」により、外国青年を国際交流員として招致し、本県で実施される各種国際友好交流事業に活用する。 ・招致人数:3人	16,269 (16,269)	「語学指導等を行う外国青年招致事業(JETプログラム)」により、外国青年を国際交流員として招致し、本県で実施される各種国際友好交流事業に活用する。 ・招致人数:3人	15,401 (15,401)
外国語指導助手招致事業 (教育庁高校教育課)	外国語指導助手(ALT)の招致 ・招致人数49名 うちJETプログラムによるALT 17名 NON-JETによるALT32名 地域アメリカ、イギリス、オーストラリア、カナダ等	250,349 (224,204)	外国語指導助手(ALT)の招致 ・招致人数:50人 ・地域 アメリカ、イギリス、オーストラリア、カナダ、ジャマイカ ・実施時期:7月下旬～翌年8月上旬	255,547 (227,165)
海外農業研修生募集事業 (H19経済商工観光部産業人材・雇用対策課) (H18産業経済部産業人材育成課)			(社)国際農業者交流協会が実施する農業研修生海外派遣事業に参加する県内農業青年等を募集、事前研修を実施する。 ・募集時期:5月～7月	35 (35)
議員海外調査 (議会事務局総務課)	議員海外行政調査活動 実施時期:未定 調査対象国:未定	15,000 (15,000)	議員海外行政調査活動 平成18年10月10～13日(中国) 5名 平成18年10月15～19日(フランス) 3名	4,588 (4,588)
警察職員外国語研修 (警察本部)	英語、韓国語、北京語、スペイン語、タガログ語、ロシア語、タイ語、ペルシャ語の外国語研修(各種学校等での研修) ・実施時期5月～2月	2,425 (2,425)	英語、韓国語、北京語、ロシア語、タガログ語、スペイン語、タイ語の外国語研修(各種学校等での研修) ・実施時期:7月～2月	2,168 (2,168)
国際組織犯罪捜査官育成海外研修 (警察本部)	語学研修、該当国の警察機関の視察等 ・実施時期8月～11月 ・対象国・地域 中国、台湾 ・派遣 1名	1,241 (1,241)	語学研修、該当国の警察機関の視察等 ・実施時期 8月～11月 ・対象国・地域 台湾 ・派遣 1名	1,141 (1,141)

3 国際協力

(1) 技術研修員の受入

事業名(担当部課)	平成19年度		平成18年度	
	事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
海外技術研修員受入事業 (H19経済商工観光部国際政策課) (H18産業経済部国際交流課)	開発途上国に対する技術支援の一環として、これらの地域から技術研修員を受入れ、希望する技術を修得させることにより、相手国の発展に寄与するとともに、日本文化研修及び本県民との交流を通じて、将来本県との交流の架け橋となる真の知日家を育成するもの。 ・受入人数:4人	9,863 (9,863)	開発途上国に対する技術支援の一環として、これらの地域から技術研修員を受入れ、希望する技術を修得させることにより、相手国の発展に寄与するとともに、日本文化研修及び本県民との交流を通じて、将来本県との交流の架け橋となる真の知日家を育成するもの。 ・受入人数:5人	8,485 (8,485)
宮城海外研修員会館運営事業 (H19経済商工観光部国際政策課) (H18産業経済部国際交流課)	友好県省である中国吉林省や開発途上国からの技術研修員など県が行う事業による海外からの来県者用宿泊施設の管理・運営を行う。	2,238 (2,238)	友好県省である中国吉林省や開発途上国からの技術研修員など県が行う事業による海外からの来県者用宿泊施設の管理・運営を行う。	1,838 (1,838)
台湾森林・林業技術交流 (H19経済商工観光部林業振興課) (H18産業経済部林業振興課・森林整備課) ((社)宮城県林業公社) ((社)日本森林技術協会)			(社)日本森林技術協会が実施する台湾との技術交流に対し、宮城県北部連続地震被災地の復旧工法、列状間伐について、技術情報の提供を行う。 ・受入人員:6人	-
研修員受入事業(JICA事業) (病院局県立病院課)	日墨交流計画に基づく研修員受入 平成19年5月8日～11月15日 受入 1名 URL: http://www.jica.go.jp/tohoku/enterprise/kenshu/index.html			

(2) 青年海外協力隊・専門家等の派遣等による協力

事業名(担当部課)	平成19年度		平成18年度	
	事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
青年海外協力隊活動促進事業 (H19経済商工観光部国際政策課) (H18産業経済部国際交流課)	-	-	本県出身隊員の青年海外協力隊員及びシニア海外ボランティアが、任国において本県の情報を発信し、併せて、任地の生活・文化・活動状況等の情報を本県に報告してもらうなど、世界の人々との友好の架け橋として活躍していただくため、「みやぎ海外夢大使」として委嘱する。 ・委嘱時期:渡航前の知事表敬時	155 (155)
国際協力セミナー事業 (財団法人宮城県国際交流協会)	県民に対する国際協力への理解を深めるためのセミナーを国際協力機構東北支部と共催により開催する。また、仙台市以外の地域で地元実行委員会を中心に実施する「国際協力のつどい」については、負担金をもって支援するものとする。	400	県民に対する国際協力への理解を深めるためのセミナーを国際協力機構東北支部と共催で開催する。また、仙台市以外の地域で地元実行委員会を中心に実施する「国際協力のつどい」については、負担金により支援する。	455

4 国際交流の推進

(1) 中国吉林省との友好交流

事業名(担当部課)	平成19年度		平成18年度	
	事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
中国吉林省友好交流事業 (H19経済商工観光部国際政策課) (H18産業経済部国際交流課)	1 吉林省交流事前協議団受入 覚書に基づく友好交流協議団の受入をし、21年度以降の友好交流計画について事前協議を行うもの。 ・実施時期 未定(3泊4日程度) ・受入人員 6名程度 2 吉林省友好代表団 宮城県と吉林省との友好締結20周年を抑えるにあたり、吉林省友好代表団を受入れ、长春市、姉妹駅関係にある仙台駅において「宮城・吉林友好フェスタ」を開催した。 ・実施時期 平成19年6月4日～7日(3泊4日) ・受入人員 27名 3 宮城県代表団派遣 第三回北東アジア投資貿易博覧会への参加及び吉林省において開催される友好交流20周年記念事業へ参加するため宮城県訪問団を派遣するもの。 ・実施時期 平成19年8月30日～9月4日(5泊6日) ・派遣人員 3名 4 国際交流員(中国語)配置 吉林省との諸交流事業の円滑な推進と増大する庁内の中国関連業務の支援のために設置するもの。 ・実施時期 通年 ・設置人員 1名	5,126 (5,126)	1. 吉林省交流協議団受入 第9次交流計画協議の内容見直しについて協議するため、吉林省交流協議団を招聘する。 ・実施時期:12月14日～17日 受入人員:4人 2. 第二回中国吉林・北東アジア投資貿易博覧会派遣 ・実施時期:8月31日～9月4日 ・派遣人員:3人 3. 国際交流員(中国語)配置 吉林省との諸交流事業の円滑な推進と増大する庁内の中国関連業務の支援のために設置するもの。 ・実施時期:通年 ・設置人数:1人	3,680 (3,680)
吉林省文化交流推進事業 (環境生活部生活・文化課)	吉林省剪紙芸術展の開催	2,650 (2,650)	吉林省博物館(长春市)において「宮城県工芸展」を開催 ・実施時期:8月21日～28日 訪問 20名	2,650 (2,650)
草の根技術協力事業 (住民参加型かんがい管理支援事業) (H19農林水産部農村整備課) (H18産業経済部農村基盤計画課・農村振興課) (JICA事業)			中国吉林省技術交流員受入及び当県技術専門家派遣 実施時期:5月11日～2月28日 受入:6人,訪問:5人	3,095 (448)
宮城県日中友好協会植林プロジェクト支援 (H19経済商工観光部森林整備課) (H18産業経済部森林整備課)			宮城県日中友好協会の依頼により、技術を有する職員を派遣し、同協会が実施する吉林省松原市における植林プロジェクト施行後の状況を調査する。 ・実施時期:8月	-
畜産公害対策及び畜産事業場環境調査に係る技術協力事業(環境対策課)	畜産事業場に係る環境汚染への規制手法、汚水や悪臭等の環境調査手法、家畜ふん尿の再資源化方法及び畜産公害対策等に係る技術協力をを行う。3カ年事業の初年度である今年度は吉林省へ職員を派遣し現地調査を行う。 ・平成19年9月10～20日 ・訪問 4名			
介護技術に関する研究協力事業 (CLAIRモデル事業)	介護技術の専門家派遣、研修生の受入 ・実施時期 平成19年10月～平成20年2月 ・派遣 5名 受入 7名	2,188 (0)	介護技術の専門家派遣、研修生の受入 ・実施時期 平成18年10月30日～11月2日(受入6名)、平成19年1月15日～18日(派遣5名)	1,499 (0)
吉林省教育視察団交流事業 (教育庁総務課)	吉林省から教育視察団を受入るもの ・実施時期 未定 ・受入 未定	650 (650)	吉林省に教育視察団を派遣したもの。 ・実施時期:7月10日～13日 ・訪問:4人	729 (729)

(2) アメリカ合衆国デラウェア州との交流

事業名(担当部課)	平成19年度		平成18年度	
	事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
海外交流ネットワーク人材養成事業 (H19経済工商観光部国際政策課) (H18産業経済部国際交流課)	宮城県とデラウェア州との姉妹交流の担い手となる人材を育成する。 デラウェア大学生招致事業 ・招致者: デラウェア大学学生 1人 ・実施時期: 7月2日～8月7日 ・内容: 県内大学における日本語教育・英語教育・日本文化研修、行政研修、文化研修、ホームステイ等 宮城県内大学生派遣 ・派遣者: 宮城大学学生 1人 ・実施時期: 7月7日～8月12日 ・内容: デラウェア大学夏期講座、大学附属語学学校での講義	616 (616)	宮城県とデラウェア州との姉妹交流の担い手となる人材を育成する。 デラウェア大学生招致事業 ・招致者: デラウェア大学学生 1人 ・実施時期: 7月8日～8月13日 ・内容: 県内高校、大学における情報教育研修、行政研修、文化研修、ホームステイ等 宮城県内大学生派遣 ・派遣者: 宮城学院女子大学学生 1人 ・実施時期: 7月4日～8月9日 ・内容: デラウェア大学夏期講座、大学附属語学学校での講義	1,039 (1,039)
宮城県米国外訪問派遣事業(「みやぎ国際戦略プランの推進」関係部分を除く)	デラウェア州姉妹交流10周年記念行事実施及び東北大学米国外代表事務所開設記念式典出席等のため、訪問団を派遣する。 ・実施時期: 4月21～29日 ・訪問者: 6人	2,011 (2,011)		
海外自治体幹部交流協力セミナー地方交流事業	デラウェア州姉妹交流10周年記念行事実施及び東北大学米国外代表事務所開設記念式典出席等のため、訪問団を派遣する。 ・実施時期: 10月16～22日 ・参加者: 13人(予定)	184 (184)		
宮城・デラウェア教育交流計画 (教育庁高校教育課)	高校生の相互派遣 ・実施時期: 7月(受入) ・受入人数: 10名	235 (235)	高校生の相互派遣 ・実施時期: 7月(受入), 3月(派遣) ・人員: 受入12人, 派遣12人	3,886 (2,465)

(3) イタリア共和国ローマ県との交流

事業名(担当部課)	平成19年度		平成18年度	
	事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
イタリア共和国ローマ県友好交流事業 (H19経済工商観光部国際政策課) (H18産業経済部国際交流課)	宮城・ローマ姉妹交流PR事業 ローマ県内の祭りやイベント等の情報を県民に広く紹介し、ローマ県に対する関心を高め、姉妹交流の促進を図る 宮城情報発信事業 ローマにて宮城県伝統工芸品展示、日本酒の紹介や観光情報等の紹介(宮城ウィーク in Romaの実施) 交流事業等連絡推進 両県の意思疎通を十分にし交流を促進するため、両県の交流に理解があり、ローマ在住で日本語・イタリア語に優れ両県の交流に理解のある優れた人材をファシリテーターとして指定し、当該者を通じて密接な連絡調整を行う	2,130 (2,130)	姉妹交流5周年記念シンポジウムの開催 専門家によりイタリアの野菜を中心とした食材を紹介し、宮城からイタリア野菜の普及を啓発するパネルディスカッションを実施 ローマ県との交流協議の実施 本県職員をローマに派遣し、宮城ウィーク in Romaの実施及び今後の友好交流について関係機関と協議を実施 交流事業等連絡推進 両県の意思疎通を十分にし交流を促進するため、両県の交流に理解があり、ローマ在住で日本語・イタリア語に優れ両県の交流に理解のある優れた人材をファシリテーターとして指定し、当該者を通じて密接な連絡調整を行う	1,490 (1,490)

(4) その他地域との交流

事業名(担当部課)	平成19年度		平成18年度	
	事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
(財)宮城県文化振興財団 国際文化文化交流事業(文化団体海外公演等支援事業) (環境生活部生活・文化課)			県内の文化団体等が行う海外公演事業に対して助成する。 ・外国の芸術文化団体を招へいして県内で行う文化事業に対して助成する。	-
(財)宮城県文化振興財団 歌舞伎鑑賞講座事業 (環境生活部生活・文化課)			県内に在籍する外国人留学生に対し、日本の伝統文化である歌舞伎を理解いただくため、入門講座を開講し、併せて松竹大歌舞伎に招待する。	-

事業名(担当部課)	平成19年度		平成18年度	
	事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
大韓民国江原道議会との交流促進事業 (議会事務局総務課)	江原道議会への訪問団派遣 ・実施時期:10月下旬～11月下旬頃 ・訪問:8名程度		江原道議会訪問団の受入 ・実施時期:11月1～4日 ・受入:13名	1,253 (1,253)
海外文化交流支援事業の実施 (財団法人宮城県国際交流協会)	「二国間交流年」等の記念年に因んで催される文化・スポーツ交流事業のなかでも、当協会が関わることで、更なる事業効果が望める交流事業に対し支援する。	500	「日豪交流年」等の記念年に因んで催される文化・スポーツ交流事業の中で、協会が関わることで、更なる事業強化が望める交流事業に対して支援を行う。	458
国際交流フェスティバル開催事業 (ドイツとの友好交流事業) (H19経済商工観光部国際政策課)	ドイツ大使館で宮城の文化、観光、投資環境、ドイツとの交流等を紹介する展示会「宮城展」の開催 ・開催時期:9月13日～28日	900 (0)		
国際化推進事業 (H19経済商工観光部国際政策課) (H18産業経済部国際交流課)	外国人賓客県訪問受入	1,355 (1,355)	外国人賓客県訪問受入	562 (562)
海外移住者援護事業 (H19経済商工観光部国際政策課) (H18産業経済部国際交流課)	海外日系人協会負担金 海外諸国の対日理解の促進、親善や相互の繁栄に寄与する目的で設立された同協会に対する負担金。 敬老金支給事業 本県から海外に移住し、移住先国及び日系人社会に尽くされた移住高齢者に対して、永年の労苦に敬意を表すとともに、その福祉向上を図るため、本県出身で南米に移住した高齢者に対し、一人当たり年額5千円を支給する。 海外宮城県人会助成事業 本県からの海外移住者による海外県人会の活動を支援するとともに、本県にとって貴重な海外資産である県人会の有効活用及び県人会の事業とその健全な運営を図るため、県人会に対し支給する。	4,160 (4,160)	海外日系人協会負担金 海外諸国の対日理解の促進、親善や相互の繁栄に寄与する目的で設立された同協会に対する負担金。 敬老金支給事業 本県から海外に移住し、移住先国及び日系人社会に尽くされた移住高齢者に対して、永年の労苦に敬意を表すとともに、その福祉向上を図るため、本県出身で南米に移住した高齢者に対し、一人当たり年額10千円を支給する。 海外宮城県人会助成事業 本県からの海外移住者による海外県人会の活動を支援するとともに、本県にとって貴重な海外資産である県人会の有効活用及び県人会の事業とその健全な運営を図るため、県人会に対し支給する。	6,150 (6,150)
調査研究事業 (財団法人宮城県国際交流協会)	IT技術の普及に伴う社会情勢の変化等に対応するため、インターネットによる情報収集・提供を実施するほか、国際交流・協力団体から意見聴取等を実施する。	850	IT技術の普及に伴う社会情勢の変化等に対応するため、インターネットによる情報収集・提供を実施するほか、国際交流・協力団体から意見聴取等を実施する。	315